

第30回ありのまま生活福祉講座

ありのまま生活福祉講座とは

福祉を身近なものとして理解して頂き、共に考えていく場となることを願い1987年より毎年開催し、30回となります。当講座の座長には、前座長の故寛仁親王殿下の第一女子であられる彬子女王殿下が、第29回よりご就任下さいました。福祉にとらわれず各方面にわたってご活躍されている方々を講師にお招きして開催しています。

社会福祉法人ありのまま舎とは

ありのまま舎は、「難病や障害を持つ方も持たない方も、子どもも高齢者も、誰もがあたりまえに暮らせるコミュニティづくり」を目指して、本講座をはじめ、難病や障害を持つ方々の顕彰など、様々な啓発活動を行っております。

座長 彬子女王殿下 (三笠宮家)



京都在住で日本の文化について博士号を取得され、現在も子どもたちに日本の文化を伝える活動をされています。



室瀬 和美(むろせ かずみ)

漆芸家・重要無形文化財「蒔絵」保持者
(人間国宝)

1950年東京生まれ。漆芸家だった父・春二の影響を受け、同じ道を志す。人間国宝の故・松田権六、故・田口善国両氏に師事、東京藝術大学大学院修了。在学中より開始した創作活動と共に文化財保存活動も行い、漆の美を積極的に国内外で発信する。2008年に重要無形文化財「蒔絵」保持者(人間国宝)認定。同年、紫綬褒章受章。日本伝統工芸展にて東京都知事賞など受賞多数。現在、公益社団法人日本工芸会の副理事長も務める。



東 俊裕(ひがし としひろ)

弁護士・被災地障害者センターくまもと・
JDF熊本支援センター事務局長・熊本学園大
学教授

小児まひにより車椅子の生活でありながらも弁護士として活動し、平成21年に内閣府障がい者制度改革推進会議担当室長に就任し、障害者基本法改正など障害者の権利向上に一貫して取り組む。平成28年の熊本地震による障害者の支援活動を続けている。

平成29年6月10日(土) 13:30~16:00(開場 13:00)

場所：仙台市福祉プラザ ふれあいホール (仙台市青葉区五橋2-12-2)

受講料 2,500円(※全席自由) 福祉講座会員(会費2,000円、入会金(初回のみ1,000円))

※ 車椅子をご利用など、座席等のご希望がある場合、前もってご連絡頂ければ幸いです。

主催：(社福)ありのまま舎・河北新報社・TBC 東北放送(株) 後援(予定)：宮城県・仙台市

協賛：サントリー酒類株式会社東北支社

お申込み・お問い合わせ / (社福)ありのまま舎

〒982-8544 仙台市太白区西多賀4-19-1 電話022-243-1300 FAX022-243-0322

HP: <http://arinomamasya.sakura.ne.jp> E-mail: houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp